

半自動運転支援によるスマートモビリティ網の構築

提案者名

株式会社アイ・エス・ビー

連絡先

担当：加辺 (kabe@isb.co.jp)

半自動運転により自動運転における安心安全運転操作課題を解決

既存TAXI事業主

- ・ノウハウを活かし事業拡大。
- ・事業範囲が広がるためドライバーの相互活用が可能。
- ・時間の有効活用が可能、ドライバーの収入UPが可能。



余剰人員の利活用

- ・若者の取込
- ・障害者雇用



出
就
活

新たな就活

- ・ICT就職希望者／障害者雇用が可能。
- ・新しい働き方が可能。
- ・時間や場所に囚われずドライバーの確保が可能。
- ・時短や副業など新たな雇用形態が可能。



地元企業への就活

個人事業主

- ・事業の安定化。
- ・ドライバーの収入UP、経営の安定化が可能



MR空間での 旅客自動車 運送事業

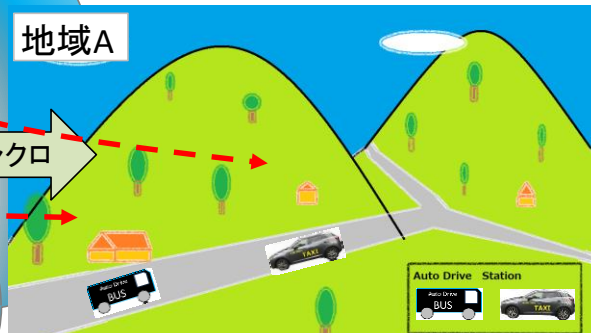
MR空間の設備を利用

MR空間の設備を利用

MR空間の設備を利用

過疎地域

- ・公共交通網減少地域における新たな交通網の構築が可能。
- ・無人車両における緊急事態（高齢者の急病、ドライバーの安全）に迅速な対応が可能。
- ・交通弱者等高齢者の自動運転への安心感が増し利用促進が可能。



地元企業

- ・地元で就職しMR空間で旅客運送を実施。
- ・車両が無くても旅客運送事業が可能。
- ・地元企業で新たな働き方、若者、障害者の雇用で社会貢献が可能。

